

# 發言通告書

令和 7 年 12 月 2 日

# 松山市議會議長 原 俊 司 殿

## 松山市議会議員 田 中 エリナ

次のとおり通告します。

発言順位	1 7	受領日時	12月 2日	午前・午後	11時 50分	1 枚中 1 枚目	
質問等の方式	一問一答方式	・	一括方式	発言時間	約 60 分		
答弁を求める者	・市長	・教育長	・選挙管理委員会委員長	・公平委員会委員長	・農業委員会会长	・監査委員	・公営企業管理者

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	城山の土砂災害について	(1)管理瑕疵なしと判断した根拠の公開の在り方について問う。 (2)緑町土砂災害被災者生活再建金の給付額算定基準の明確化とその透明性の確保について問う。 (3)住民への情報提供、説明責任、対話姿勢の在り方について問う。
2	稼げる都市づくりについて	(1)ふるさと納税のさらなる成長に向け、専用基金を設置することについて本市の見解を問う。 (2)インバウンド観光について ①インバウンド需要の拡大に向けた、市内事業者のプロモーション支援と受け入れ環境の強化について問う。
3	歩いて暮らせるまちづくりについて	(1)本市が標榜する歩いて暮らせるまちづくりビジョンについて、歩いて心地よい滞在空間づくりや、中心市街地のにぎわい創出につながる充実をどのように図る考え方を問う。 (2)自転車環境の整備について、今後の取組を問う。
4	デジタル技術活用について	(1)自治体向けに最適化された生成AIを庁内業務に導入することについて、本市の見解を問う。 (2)人流解析システムを導入し、防災、観光など広くデータを活用していくことについて、本市の考え方を問う。